

2022年10月5日

各 位

会 社 名 株式会社オリエントタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野崎 秀 則
(東証スタンダード市場・コード番号2498)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
TEL 03-6311-6641

株式会社オリエントタルコンサルタンツグローバル フィリピン国マニラ首都圏地下鉄 CP104 工区起工式開催 マルコス Jr 大統領も起工式に参加

2022年10月3日、当社グループの事業会社である株式会社オリエントタルコンサルタンツグローバル（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：米澤栄二）が施工監理を担当する『フィリピン国マニラ首都圏地下鉄』のCP104工区（Ortigas 駅-Shaw 駅）の起工式が開催され、フィリピン国マルコス Jr 大統領、パウティスタ運輸大臣、越川和彦駐フィリピン特命全権大使、坂本威午 JICA フィリピン事務所長らが出席しました。

式典会場において、同社作成の Ortigas 駅-Shaw 駅の Virtual Reality (VR) デモを実施しました。



前列中央：マルコス Jr 大統領、大統領の右：パウティスタ運輸大臣
大統領の左：越川和彦駐フィリピン特命全権大使
前列一番左：坂本威午 JICA フィリピン事務所長
後列右から 7 番目：同社代表取締役社長米澤栄二

マルコス Jr 大統領に挨拶をする
同社米澤栄二



式典にて

右：パウティスタ運輸大臣 左：同社米澤栄二



VR デモ体験提供の様子
Ortigas 駅-Shaw 駅

マニラ首都圏地下鉄は日本政府 ODA 資金及び無償資金協力で実施され、延長 34km、2027 年の開業を目指し現在工事が着々と進行しています。

フィリピン経済の中心であるマニラ首都圏は人口 1,300 万人を擁し、経済の急速な発展と一極集中により、交通混雑が悪化の一途をたどっています。そのため、フィリピン政府は首都圏で大型都市鉄道事業を集中的に実施しています。

同社はこれまでにフィリピン国内で複数路線の鉄道の計画・設計・施工監理等を実施しています。

今回大統領参加による起工式が行われた CP104 工区は、マニラ首都圏中心部パシグ市のオルティガス地区に位置し、地下鉄路線の中でも重要性・開発効果の非常に高い区間です。今回 Building Information Modeling (BIM) を活用し作成した VR データは、鉄道路線沿線住民のプロジェクト理解向上及び鉄道運営・維持管理分野での活用を予定しています。

同社は今後も比国運輸省と緊密に連携し、BIM・VR 等の最新デジタル技術を活用しながら、安心安全かつ効率的な工事の実施を強力に推進していきます。

【関連リンク】フィリピン国運輸省 Facebook : <https://fb.watch/fXSqVmgSDE/>

同社は、自社が手掛けるインフラの整備に最新のデジタル技術を活用し、安心安全かつ効率的な整備を行うとともに、鉄道整備を通じて当該国の CO2 削減に寄与しています。



以上

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル
担当 広報室 富田早季
TEL: 03-6311-7570 FAX: 03-6311-8020
[URL:www.ocglobal.jp](http://www.ocglobal.jp)